

その電話、救急ですか？

救急車の出動件数は年々増加しており、令和2年中では720,965件の救急車の出動がありました。そのうちの約50%の事案が軽症と診断されています。なかには、「本日入院する予定があるが、病院へ行くためにはタクシー代がかかるから救急要請した。」といった緊急性の低い事案もありました。

また、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、陽性と診断された方が発熱や咳症状で救急要請する事案が急増しています。陽性患者を受け入れられる病院の病床数には限りがあり、**搬送先病院が決定するまでに長時間を要している状態です**。救急車は都民が共有する貴重な財産です。適正な利用をお願いします。

急な病気やケガで迷ったら

#7119

電話で相談
東京消防庁救急相談センター

23区 03-3212-2323

ネットでガイド
東京都救急受診ガイド



突然の病気やケガで救急要請するか迷った場合は、東京消防庁救急相談センター「#7119」をご利用ください。東京消防庁救急相談センターでは、医師や看護師、救急隊経験者の職員が24時間年中無休で対応しており、今すぐ救急車が必要な場合は、119番に転送され、救急要請することができます。

こんな時はすぐに救急要請を！

- 意識がない（返事がない）
- 広範囲のやけど
- けいれんが止まらない
- 食べたものがのどに詰まった
- 大量の出血を伴う外傷
- 交通事故にあった

日本堤消防署管内で

火災が多発しています！

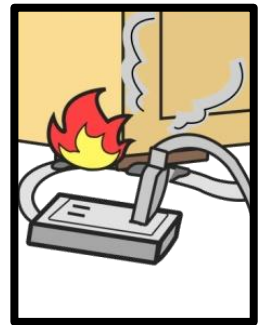
9月に入り、日本堤消防署管内で3件の火災が連続で発生しています。

原因は調査中ですが、電気コード、モバイルバッテリーや集塵機が原因と考えられます。これから気温が下がり始め、暖房器具の使用等により火災が発生しやすくなります。

自宅にいる時間を有効活用し、家電の点検や細かいところの掃除などを行いましょう。

電気コード火災に注意！

長期にわたり使用している電気コードが、家具の下に挟み込まれることで傷つき、出火に至る場合があります。壁際に設置された目につきにくい所で発生するケースが多く、被害が大きくなる傾向にあります。一度、家具を動かして壁際や長期間使用しているコードに傷がないか、点検しましょう。



集塵機火災に注意！

日本堤消防署管内には革靴を扱う事業所が多く、バリ取りのために集塵機が使用されています。集塵機は適正な利用がされないと、火災になることがあります。過去10年間で6件の集塵機が原因となる火災が発生しています。定期的に清掃を行うなど、適正な管理をお願いします。



リチウムイオン電池からの火災に注意！

リチウムイオン電池は、小型で大量の電力を必要とする製品に使用されています。高容量、高出力、軽量という特徴があります。

火災を防ぐために、機器を購入した時に付属されている充電器等はメーカー指定の物を使用してください。また、充電が最後までできない、充電中に熱くなるなどの異常があった際は使用をやめて、メーカーや販売店に相談してください。



日本堤消防署管内の災害状況[令和3年中]

(令和3年9月1日現在)

火災件数	7件
焼損床面積	6㎡
救助件数	98件
救急件数	3634件

お問合せはこちらまで

日本堤消防署 03-3875-0119

日本堤消防署今戸出張所 03-3873-0119

日本堤消防署二天門出張所 03-3845-0119

E-mail nihondutumi2@tfd.metro.tokyo.jp

メールマガジンについてのお問合せは日本堤消防署警防課防災安全係にて受付けております。